



取扱説明書

MM-HSUSB13BKN

ご使用になる前によくお読みください。

USBヘッドセット



最初にご確認ください。

セット内容

- USBヘッドセット 1台
- 取扱説明書(本書) 1部
- 保証書 1部

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- よくある質問(Q&A)
- ドライバのダウンロード
- 各種対応表など、最新情報を随時更新しています。

▼トップページから

▼サポートページへ

各情報ページを直接ご覧いただくこともできます。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

- 岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
- 東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
- 札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 ハストラビルN8
TEL.011-811-3450 FAX.011-716-8990
- 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 宝栄仙台ビル
TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
- 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7 カジヤマビル
TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
- 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル
TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
- 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20 第2博多相互ビル
TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

BF/AB/NSDaU

1.安全にご使用いただくために必ずお読みください

警告 この表示事項を守らなかった場合、使用者が死亡、または重傷を負う危険があります。

警告

<内部を開けないでください>

●内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

<内部に異物を入れないでください>

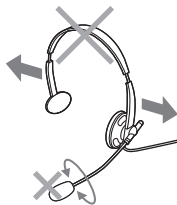
●内部に燃えやすいものや、硬貨などの金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、接続しているコードを抜き、お買い上げいただいた販売店又は弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。

<接続コードを傷つけないでください>

●コードを傷つけたままご使用いただくと火災・感電の原因となります。

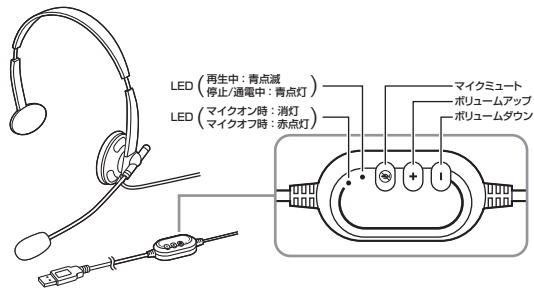
2.使用上の注意

- 右図の矢印の方向に広げすぎるとヘッドバンドが折れる恐れがあります。装着時には必要以上に広げないでください。
- ヘッドホンやマイクのスポンジ部分は長期間の使用、保存によって劣化する恐れがあります。また、指で引っ張ったり、先の尖ったもので触れないでください。破れる恐れがあります。
- マイクアームの根元部分を回転させるときは、過剰な力を加えないでください。また、マイクの先端を回転させないでください。破損や断線の恐れがあります。
- ケーブルやプラグに無理な力を加えないでください。破損や断線の恐れがあります。
- はじめから音量を上げすぎないでください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。
- ご使用になるときは、音量を大きくしすぎないように注意してください。耳を刺激するような大きな音量で長時間連続して聞くと聴力を損なう恐れがあります。
- イヤークラッドなど直接耳や肌に触れる部分に異常を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。そのまま使用を続けると、炎症やかぶれなどの原因になることがあります。



3.特長

- USBポートに接続するだけの簡単接続です。
- まわりの雑音を拾いにくい単指向性マイクを採用しています。
- 片耳で周囲の音が聞こえるので、何かをしながらの通話にもおすすめです。
- 頭の大きさに合わせてヘッドアームの両サイドが調節可能です。
- マイクミュート・ボリューム調節が手元のボタンで簡単に行えます。
- Skypeなどのインターネット通話に対応しています。
- インターネットを利用した電話や音声チャットを使用するには対応したソフトウェアが必要です。
- ソフトウェアは同梱されていません。
- ソフトウェアのサポートは一切行っておりません。



4.仕様

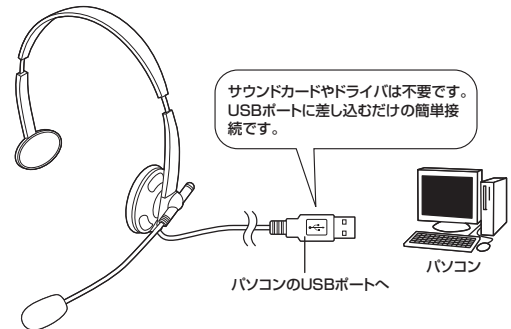
ヘッドホン部	
形 式	ダイナミック型30mm(モノラル)
周波数特性	20~20,000Hz
インピーダンス	32Ω±15%
最大入力	80mW

マイクロホン部	
形 式	コンデンサータイプ
指 向 性	単指向性
周波数特性	100~10,000Hz
インピーダンス	2.2KΩ
入 力 感 度	-52dB±3dB

共通仕様	
コネクタ形状	USB Aコネクタ オス(USB 2.0 / 1.1両対応)
対応機種・OS	Windows 8.1・8(64bit/32bit)・7(64bit/32bit)・Vista・XP、Windows RT、Mac OS X(10.0以降)、Mac OS 9.2~9.2.2
ケーブル長	約2.8m
重 量	約100g(コードプラグ含む)

※上記の動作環境において、すべてのパソコンについて動作保証するものではありません。
 ※自作パソコンおよびOSの個人でのアップグレード、マルチブート環境での動作保証はいたしません。
 ※USBポートを装備した家庭用ゲーム機等での動作保証はいたしません。
 ※ボタンを押した際に、多少雑音(「パチッ」という音)がヘッドホンから聞こえてくる場合がありますが異常ではございません。

5.接続方法



■ Windows 8.1・8・7・Vista・XPの場合

接続するだけで自動的にドライバがインストールされ、「USB Headphone Set」と認識されます。
 ※再起動を要求される場合は再起動してください。

■ Mac OSの場合

接続をするだけで自動的にドライバがインストールされます。
 ※再起動を要求される場合は再起動してください。

6.OSの設定

※アプリケーションを動作中にコネクタを差し替えたり、設定を変えた場合、すぐに認識しないことがあります。一度アプリケーションを終了し再起動してください。

※使用するアプリケーションによっては、アプリケーション側で「オーディオデバイスの設定」をする必要があります。

Windows 8.1・8の場合

- ① スタート画面のタイルのない場所で「右クリック」し、画面の下にバーを表示させます。
- ② 右下の「すべてのアプリ」をクリックします。
- ③ 「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」→「サウンド」を選択します。



- ④ 「再生」と「録音」タブの中のリストからそれぞれ「USB Headphone Set」を選択し、「既定値に設定(S)」をクリックします。

選択したサウンドデバイスに が付きます。
 ※既に が付いている場合もあります。
 ※この時、右下の「プロパティ」をクリックし、それぞれの「レベル」タブを開いて、レベルが0になっていないかも確認してください。

- ⑤ 「OK」をクリックし、コントロールパネルを終了します。

6.OSの設定(続き)

Windows 7・Vistaの場合

- ① 「スタート」ボタンから「コントロールパネル」をクリックします。
- ② 「サウンド」をクリックします。



- ③ 「再生」と「録音」タブの中のリストからそれぞれ「USB Headphone Set」を選択し、「既定値に設定(S)」をクリックします。

選択したサウンドデバイスに が付きます。
 ※既に が付いている場合もあります。
 ※この時、右下の「プロパティ」をクリックし、それぞれの「レベル」タブを開いて、レベルが0になっていないかも確認してください。

- ④ 「OK」をクリックし、コントロールパネルを終了します。

Windows XPの場合

- ① 「スタート」ボタンから「コントロールパネル」をクリックします。
- ② 「サウンドとオーディオ デバイス」をクリックします。



- ③ 「オーディオ」タブをクリックします。



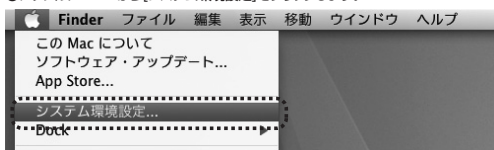
- ④ 「音の再生」と「録音」の「規定デバイス」からそれぞれ「USB Headphone Set」を選択します。
 ※この時、それぞれの「音量(V)」[音量(Q)]をクリックして、音量とミュート(消音)にチェックが入っていないかも確認してください。

- ⑤ 「OK」をクリックし、コントロールパネルを終了します。

6.OSの設定(続き)

■ Mac OS Xの場合

①アップルメニューから[システム環境設定]をクリックします。



②[サウンド]をクリックします。



③[出力]と[入力]のリストの中から、それぞれ「USB Headphone Set」を選択します。
※この時、それぞれの「音量」と「消音」にチェックが入っていないかも確認してください。



④左上のをクリックし、サウンドのプロパティを終了します。

7.[例] Skypeの設定(Windows)

- ①Skypeのメイン画面で、[ツール]メニューから[設定]をクリックします。
- ②[オーディオ設定]をクリックします。
- ③Skypeで使用するマイクとスピーカーを本製品にするために、
 - ①「マイク」から「USB Headphone Set」を選択します。
 - ②「スピーカー」から「USB Headphone Set」を選択します。
- ④Skypeの呼び出し音(着信音)を設定します。
 - ・呼び出し音(着信音)を本製品から鳴らす場合
「呼び出し中」から「USB Headphone Set」を選択します。
 - ・呼び出し音(着信音)をパソコンのスピーカーから鳴らす場合
「呼び出し中」からパソコン本体のスピーカーを選択します。
- ⑤[保存]をクリックします。

これでSkypeの設定は完了です。

8.トラブルシューティング

Q1) USBハブに接続できませんか？

A1) 本製品を接続するにはパソコン本体のUSBポートに直接接続するか、ACアダプタ付きのUSBハブ(セルフパワーハブ)に接続してください。キーボードや液晶モニタのUSBポートでは使用できない場合があります。

Q2) 本製品を接続しているのにヘッドホンから音が出ずに「パソコン本体のスピーカー」から音が出る。または、音声入力ができない。

A2) パソコンの設定で優先されるスピーカーに「パソコン本体のスピーカー」が設定され、マイクについても別のデバイスが設定されています。「6.OSの設定」を参考に本製品を優先するよう設定変更してください。

Q3) 本製品を接続したままパソコンのスピーカーで音楽を聴こうとするとヘッドホンから音が出る。

A3) 「6.OSの設定」を参考にパソコンの設定で優先されるスピーカーを「パソコン本体のスピーカー」に設定してください。または、本製品をパソコンから抜いてください。自動的に切り替わります。
※アプリケーションを起動中にコネクタを差し替えた場合、すぐに認識しないことがあります。一度アプリケーションを終了し再度起動してください。

Q4) Skype通話の音声は本製品から、音楽はパソコン本体のスピーカーから再生させたい。

A4) 「6.OSの設定」を参考にパソコンの設定で優先されるスピーカーを「パソコン本体のスピーカー」に設定します。また、Skypeの「ツール」→「設定」→「オーディオ設定」→「スピーカー」を「USB Headphone Set」に設定します。